

受診者の皆様へ

施設内感染対策強化へのご協力をお願い

新型コロナウイルス感染拡大に対する緊急事態制限は一部解除となりましたが、感染リスクはゼロになるわけではなく、今後の生活行動・移動の自粛緩和により、再び感染が拡大することが懸念されています。このような状況下、当健診センターでは高いレベルの感染防御体制の確立に取り組んでいますが、安全・安心な受診環境を確保しつつ健診サービスの提供を維持していくためには、受診者の皆様のご協力が不可欠です。特にご受診前 2 週間はクラスター感染の原因とされる「3 密」を避け、感染リスクのある行動*の徹底した自粛をお願いいたします。

*感染リスクのある行動例： 混雑したレストランや居酒屋、接客を伴う飲食店、ライブハウス、コンサート、映画館、スポーツクラブ等の利用
(ご参考：[厚労省ポスター](#)・[附属病院の対応](#))

これを含め、新型コロナウイルス感染に関する新たな情報や基準等を考慮し、感染予防対策としての受診条件を以下のように一部変更いたしました。

★以下の条件に該当される方は受診をお控えください★

新型コロナウイルス関連：

- ◆ 上記の**行動自粛**ができなかった場合
- ◆ 当日および 2 週間以内に**発熱**や**自覚症状**がある：
 - ✓ **発熱**：平熱より高い体温もしくは **37.5℃以上**
 - ✓ **自覚症状**：発熱にかかわらず、**風邪症状**（咽頭痛・咳・痰等）、呼吸困難、全身倦怠感、頭痛、関節痛、筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐、味や匂いを感じなくなった 等
- ◆ **2 週間以内**に、**新型コロナウイルス**の患者やその疑い患者（同居者・職場内での原因不明の発熱者含む）との**接触歴**がある
- ◆ **2 週間以内**に、法務省・厚生労働省が定める**諸外国への渡航歴**がある（およびそれらの方と家庭や職場内等で**接触歴**がある）

その他：

◆ **流行性角結膜炎（はやり目）等、人にうつる可能性がある病気***
がある

* 原因がはっきりしない全身の発疹や咳、あるいは検査の支障になる部位の皮膚疾患など、判断に迷われる場合にはお電話でお問い合わせください。健診センター医師が症状経過を伺い、対応を決めさせていただきます。

- 受診前日までに（当日発症の場合は当日）ご連絡いただきますとともに、ご予約変更をお願い申し上げます。
- 健診センター入口での**体温測定**（非接触測定）と、その直後の**手指消毒**および**マスク着用**にご協力をお願いいたします。
- ご受診中着用される**マスク**は、必ず**ご持参**いただきますようお願いいたします。
- **体調不良等症状があるにもかかわらず受診**された場合は、必ず**体温測定時にお申し出ください**。健診センター医師の判断で、当日の健診をとりやめ、延期させていただく場合がございます。予めご了承ください。

皆様にはご不便をおかけいたしますが、安全な環境確保のためご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

自治医科大学健診センター
センター長 宮下 洋